

九州防災エキスパート会活動支援事業(令和6年度活動状況)

九州防災エキスパート会は、国土交通省九州地方整備局OBで組織する九州地方整備局業務のアドバイス又はオブザーバーの立場で行動するボランティア団体です。

これまで培ってきた防災の知識や技術を活かし、災害時には現場に出動して復旧工法の助言などを

行うとともに、平常時には各事務所が実施している出水期前の点検、訓練などの防災活動に同行し助言などを行う他、防災担当者や水防団などを対象とした水防工法の指導なども実施しています。

本部及び九州内16支部からなり、令和6年度末の会員数は453名となっています。

1. 7月1日 洪水対応[筑後川]

筑後川本川37K600(片の瀬[出])の堤防法面陥没があり、[事]と現地に出動し対策工の助言等を行いました。

また、隈ノ上川(吉井[出])の柳野橋左岸橋台及び上流護岸等の被災も発生し、現地にて調査・助言等を行いました。



筑後川[事]対応状況



隈ノ上川 柳野橋上流

2. 8月8日発生日向灘沖地震の対応[宮崎]

8月8日16時43分頃、日向灘沖で地震(M7.1 最大震度6弱)が発生し、国道220号日南市宮浦～風田間で落石(30トン)が確認され、宮崎[事]主催の復旧検討会に参加依頼があり、エキスパート会から2名が参加し助言等を行いました。

また、翌日には橋通りの排水溝等の損傷確認を行いました。



復旧検討会[8月8日]



橋通り損傷確認 [8月9日]

3. 8月末発生台風10号の対応[緑川ダム他]

台風10号は、8月29日8時頃、薩摩川内市付近に上陸し、九州西側を北上→雲仙→島原湾を横断→熊本に再上陸し、30日10時頃、大分県国東半島から瀬戸内海に抜け、緑川ダム管理所からの出動要請を受け、28日から2名が出動し2泊3日のダム管理支援を行いました。

また、大隅[事]でも2出張所(高山・鹿屋)で1泊2日の支援を行いました。



緑川ダム管理支援状況



台風10号の進路

4. 平常時の活動

①嘉瀬川総合水防演習

九州各県廻りの総合水防演習が嘉瀬川で実施され、九州防災エキスパート会佐賀(河川)支部より9名が参加し、消防団等へ釜段工・月の輪工等の指導を行いました。



参加したエキスパート会員



また、筑後川で水防工法講習会を、下記事務所でも水防演習を実施しました。(八代、佐伯、山国川、川内川)

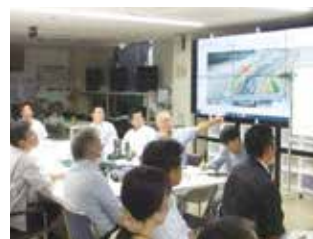
②緊急対策シミュレーション(河川系事務所)

堤防決壊時の緊急対策シミュレーションは、洪水又は地震を対象に、氾濫区域等の情報確認の他、復旧工法、備蓄資材や主要機材、搬入路、地元対応の確認等を実施しました。

☆ R6実施事務所=(筑後川・遠賀川、武雄、熊本、八代、大分、佐伯、山国川、川内川、大隅)



川内川実施状況



大隅(肝属川)実施状況

③道路法面等の防災点検(道路系事務所)

梅雨期前に道路事務所では、国道法面の洗掘箇所、法面不安定や排水不良箇所の確認等の防災点検を行いました。

☆ R6実施事務所=(熊本、大分、佐伯、延岡、鹿児島国道)



熊本維持 実施状況



大分(日田)維持 実施状況